

英 語

1 学習指導と評価における課題

グローバル化が進展する中、留学や進学などの目的に応じて高い英語力を目指す高校生も存在するといった多様性を踏まえ、高等学校卒業段階で求められる「外国語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりすることができる力」を育成するため、「外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて、情報や考えなどを形成、整理、再構築すること」が求められている。

高等学校等においては、外国語によるコミュニケーション能力の育成を意識した取組、特に「話すこと」及び「書くこと」などの言語活動が十分に行われていないことや、習得した知識や経験を生かし、コミュニケーションを行う目的、場面、状況等に応じて適切に表現することに課題が指摘されており、これらの課題の解決を図る必要がある。

(1) 課題解決に向けた取組

平成25年12月に文部科学省が公表した「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」において、グローバル化に対応した新たな英語教育の在り方について、次のとおり示されている。

- 幅広い話題について抽象的な内容を理解できる、英語話者とある程度流暢にやりとりができる能力を養うこと。
- 授業を英語で行うとともに、言語活動の高度化（発達段階や、生徒の英語力等の状況に応じた発表、討論、交渉等）を図ること。

(2) 言語活動の高度化の実現を目指す学習指導

言語活動の高度化については、ある程度の長さの新聞記事を速読して必要な情報を取り出したり、社会的な問題や時事問題について課題研究したことを発表したりすることが考えられる。また、多様な考え方ができる話題や時事問題、社会問題などについて、自分の意見や考えなどをまとめ、論点や根拠を明確にしながら、適切な語彙・表現・文法を用いて論理的・批判的に書いて伝える力の育成を図る指導が求められる。

評価については、言語活動の高度化に伴い、「何を知っているか」とどまらず、「英語を用いて何ができるか」を評価の規準とする「CAN-DOリスト」やパフォーマンステストを活用することが一層求められる。

また、授業を英語で行うことを基本とすることを前提に、生きた英語に触れるとともに、実際に英語を活用するという観点から、ネイティブ・スピーカーの外国語講師や外国語指導助手（ALT）、地域人材の活用などを推進することが必要である。

2 育成すべき資質・能力を踏まえた学習指導・評価の改善・充実

科目「異文化理解」の目標は、「英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養う」ことである。内容の取扱いに当たっては、生徒の国際的な視野を広げ、

コミュニケーション能力を高めることをねらいとして、外国の人々と英語を使って電子メールの交換をしたり、テレビ会議システムなどを活用し、海外の高等学校等との交流を行うなどICTを活用した効果的な言語活動の体験を通して、外国の事情や異文化について理解を深められるように配慮することが大切である。

○ **テレビ会議システムなどを用いたコミュニケーション活動**

科目	異文化理解	単位数	3単位	履修学年	1年次
教科書	〇〇〇〇	副教材	〇〇〇〇		
科目の目標	英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養う。				
求められる能力	1 Reading : テキストの内容を正確に理解しながら、速読することができる。 2 Research : プレゼンテーションを行うための下調べや原稿作成を行うことができる。 3 Writing : プレゼンテーションのために、シナリオや原稿を書くことができる。 4 Presentation (Speaking) : テレビ会議 や校内外のプレゼンテーションコンテストなどへの参加を通じて、効果的な方法を用いて発表することができる。				
相手校	オーストラリアの中等学校(日本語を学ぶ生徒)	テレビ会議の年間時数	20時間程度		

○ **テレビ会議の年間計画 (20時間程度)**

学期	時数	単元	内容など
5月	2時間	○ 挨拶の表現、ジェスチャーの違い	・日本と欧米のジェスチャーの違いを知ること。
7月	2時間	○ 文化(ボランティア活動) ・特徴のあるボランティア活動の紹介	・自校で行っているボランティア活動を紹介するとともに、オーストラリアの文化について理解を深めること。

○ **特徴のあるボランティア活動を紹介しよう。**

◆の箇所は、本活動において身に付けさせたい能力を示す。

Presentation

Cookie Volunteer (presented by Japanese students)

Listening & Speaking

We make cookies at Home Economics Club and sell them to people in our town. After raising money, we drinking in

◆聞き手を意識して論理的に発表するとともに、図表や写真等を用いるなどの効果的なプレゼンテーションを行うことができる。

【Questions from Australian students】

- When did you start this project?
- How many wells did you donate to Thailand?
- How much money do you need to dig a well?

Listening

Red Nose Day (presented by Australian students)

Speaking

Red Nose Day is the major fundraiser for kids. Funds raised through Red Nose Day activities help to provide vital services and programs to the Australian community.

◆相手が伝えたい内容について、事前に下調べをするとともに、質問したい事柄をまとめることができる。

【Questions from Japanese students】


- Do you wear a red nose on that day?
- Are there any countries that celebrate Red Nose Day?

SIDS stand for?

Exchange of opinions / Discussions

To develop appropriate attitudes toward and basic abilities for engaging in proactive communication with people of diverse language, while deepening understanding

◆異文化の背景となっている価値観やものの見方、考え方などを、英語による実際のコミュニケーションを通じて認識することができる。



※ 必要に応じて、我が国の事情や文化などを取り上げ、外国の事情や文化との類似点や相違点について考えさせることが求められる。

Point! この科目の内容は、外国や異文化の日常生活や社会生活などを扱うことから、地理歴史科や公民科をはじめ他の教科等の内容と深く関連することもあるので、他の教科等との関連にも配慮する必要がある。